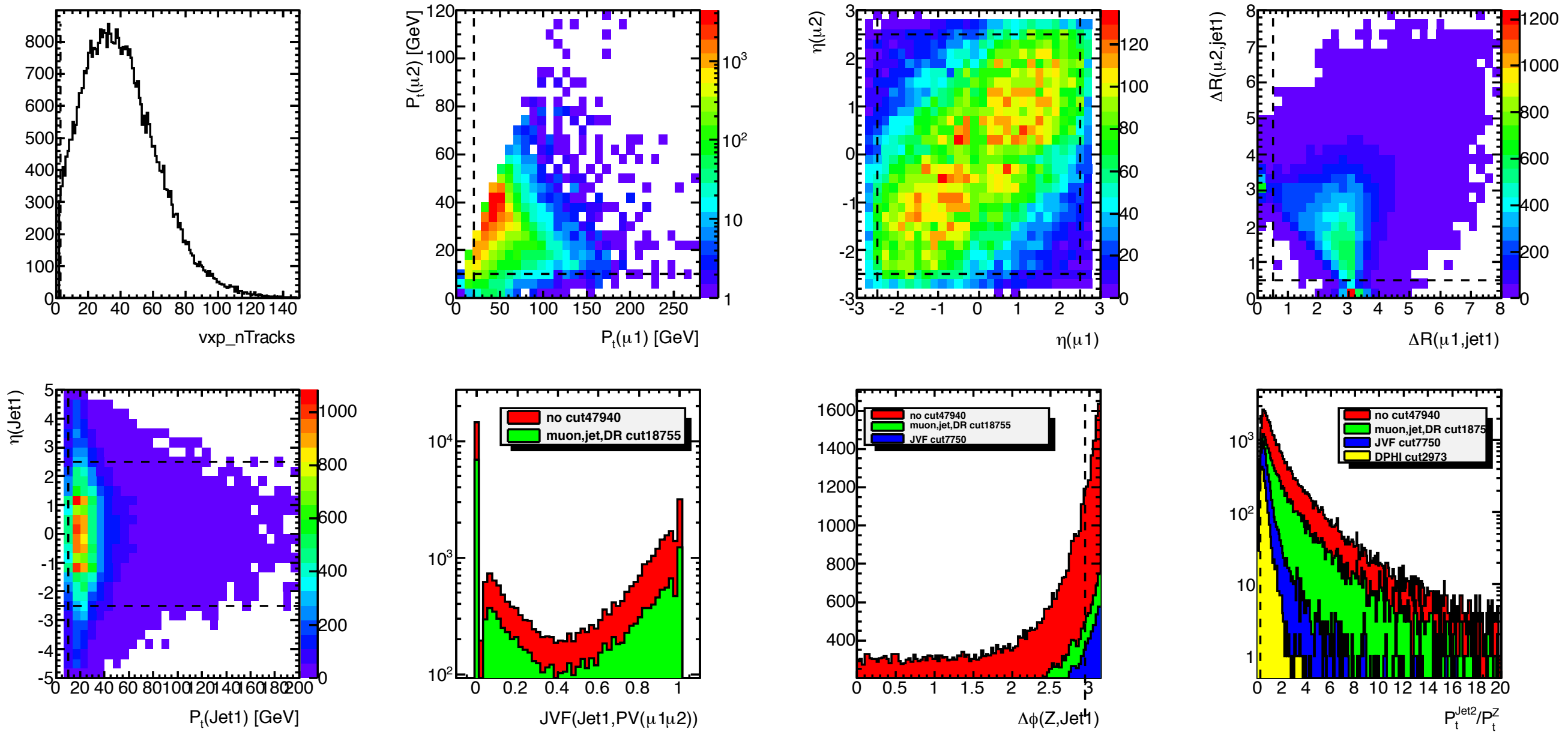


21, Feb, 2013 加茂直之

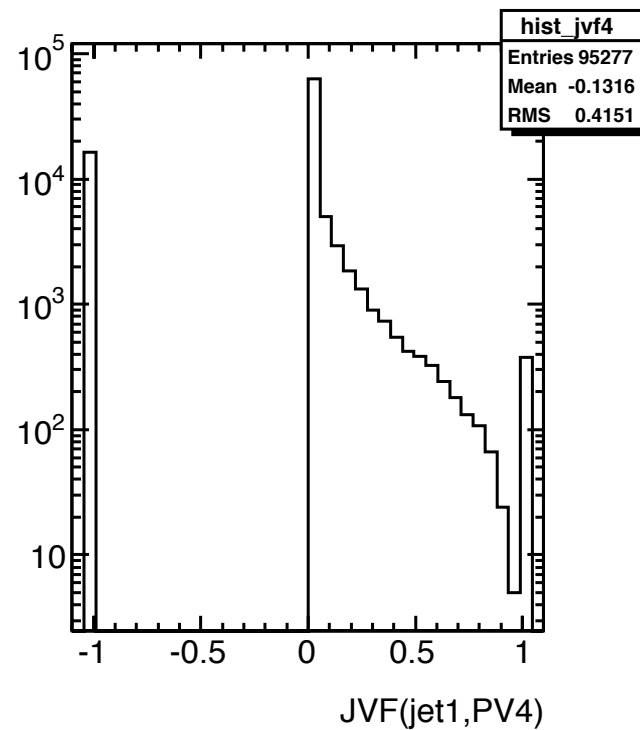
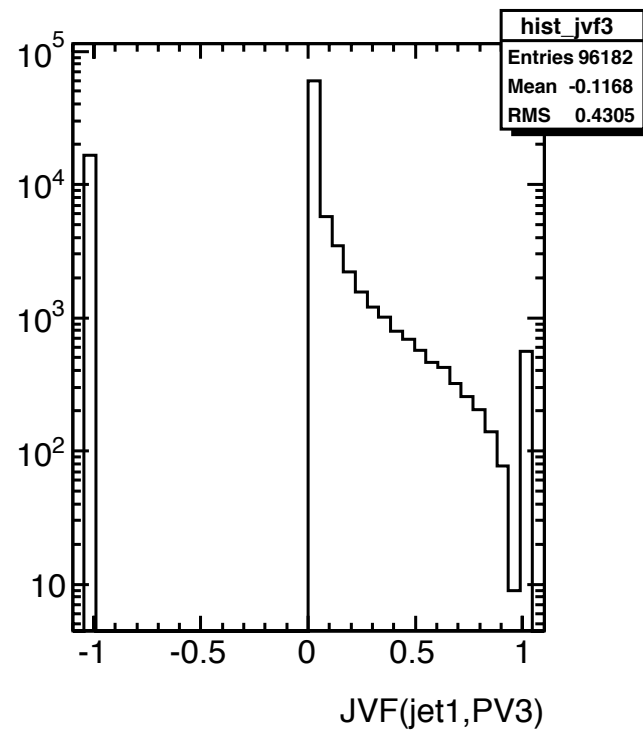
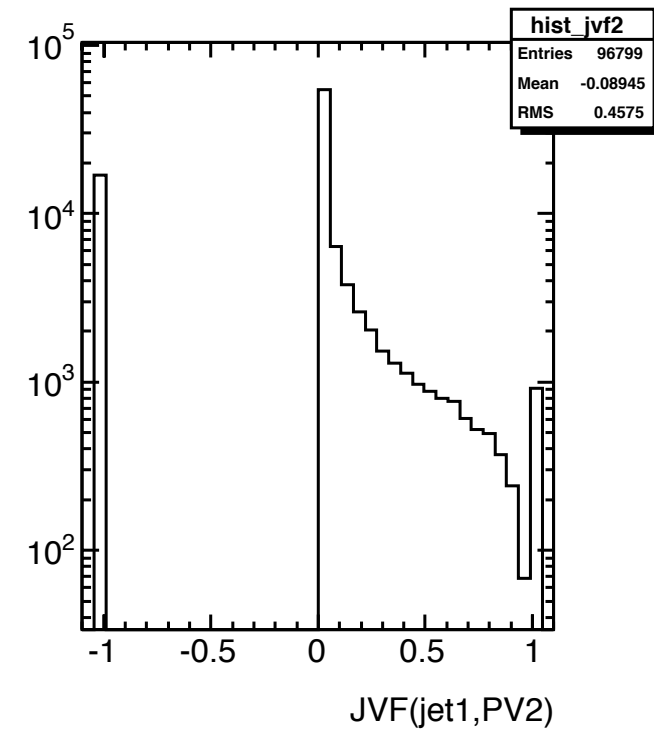
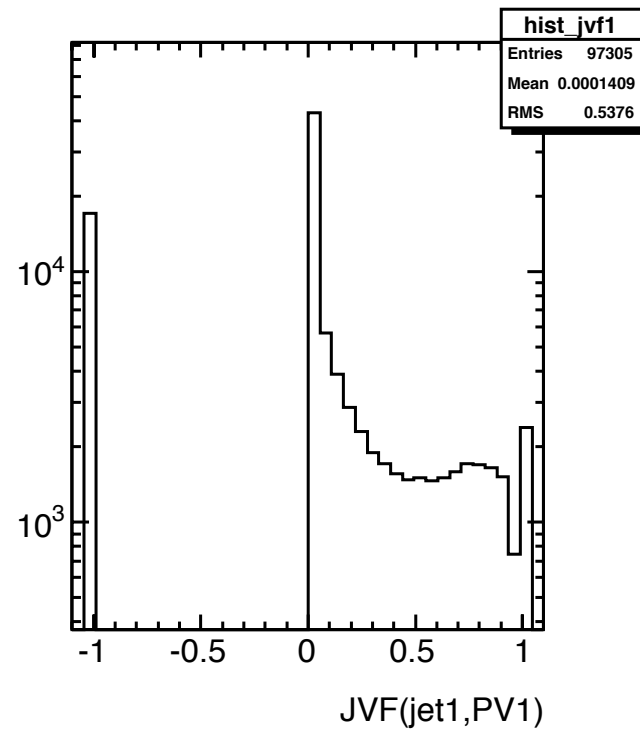
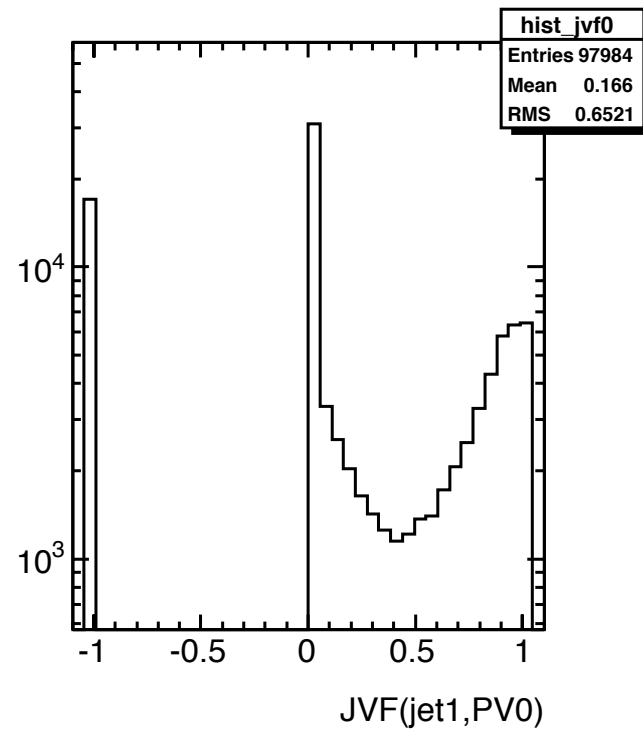
- 変更点はJVF(Jet1)>0.5かつ
- JVF(Jet2)<0.25のJet2は無視して
2ndJetVetoをする
- 右がイベント数の変化

no cut	47490
muon,JET,DR	18755
JVF(Jet1)>0.5	7750
DPHI > π -0.2	2973
2ndJetVeto	2029

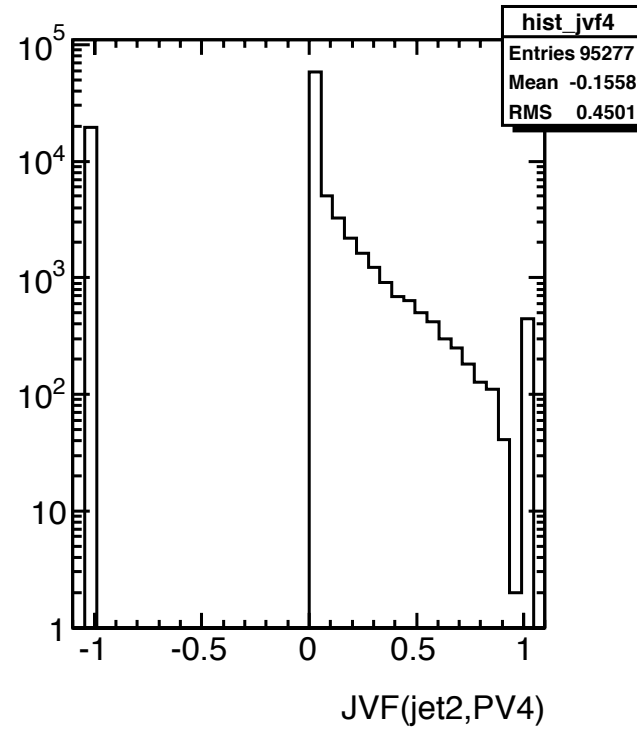
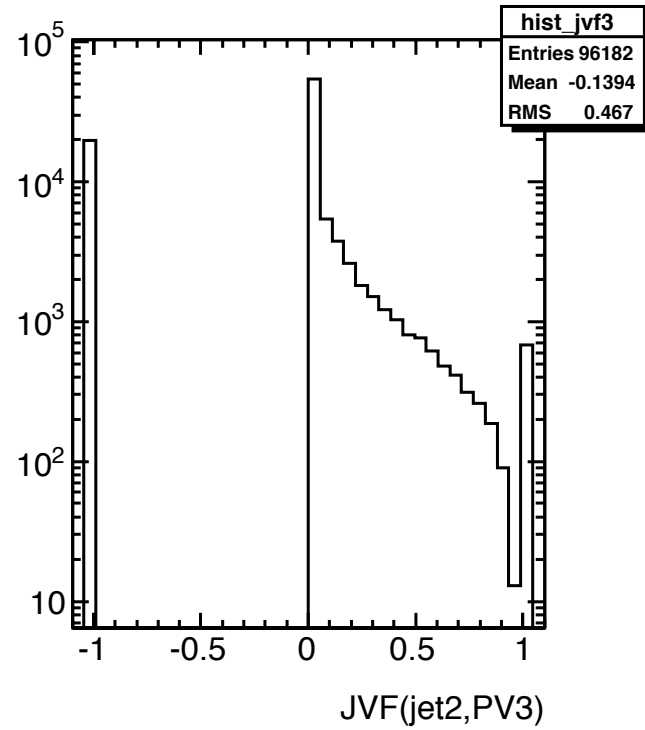
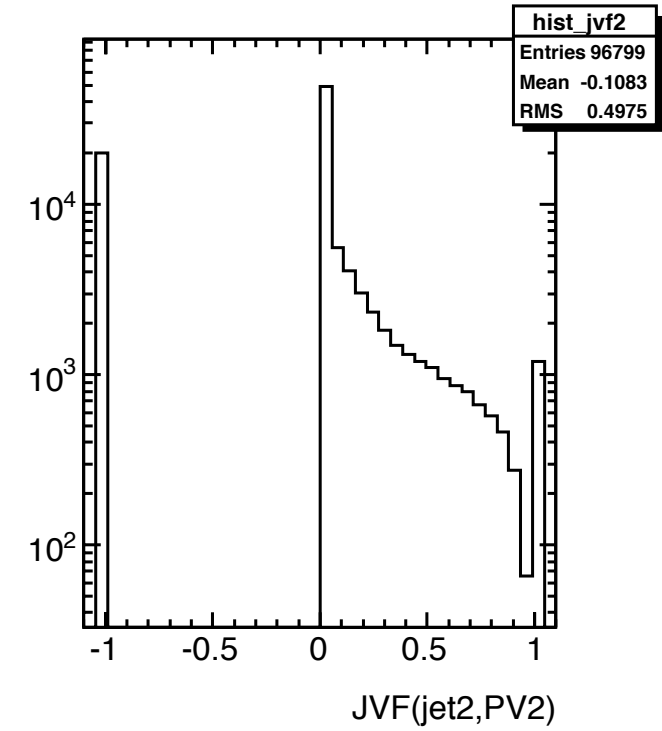
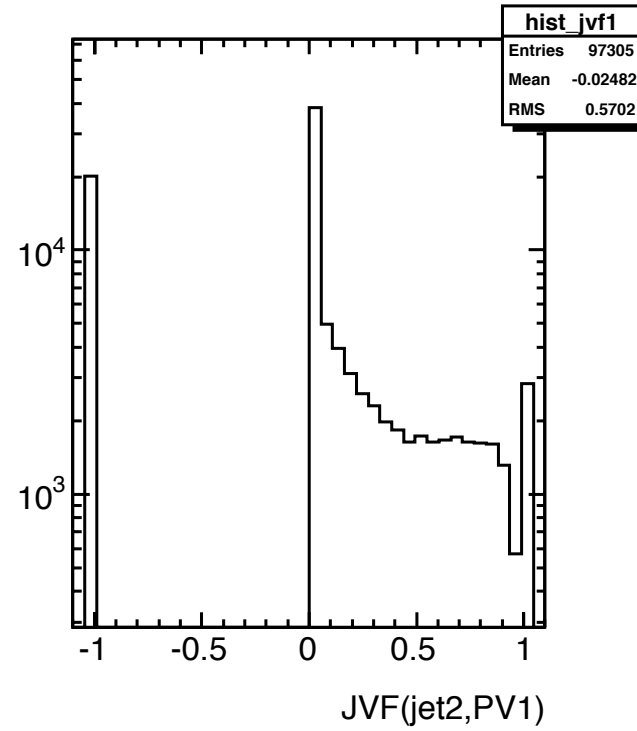
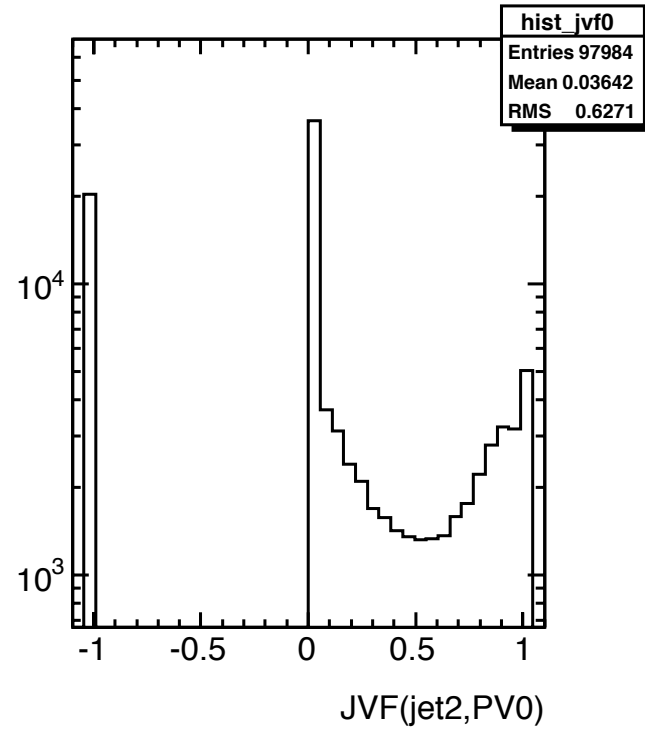
カットパラメータ分布



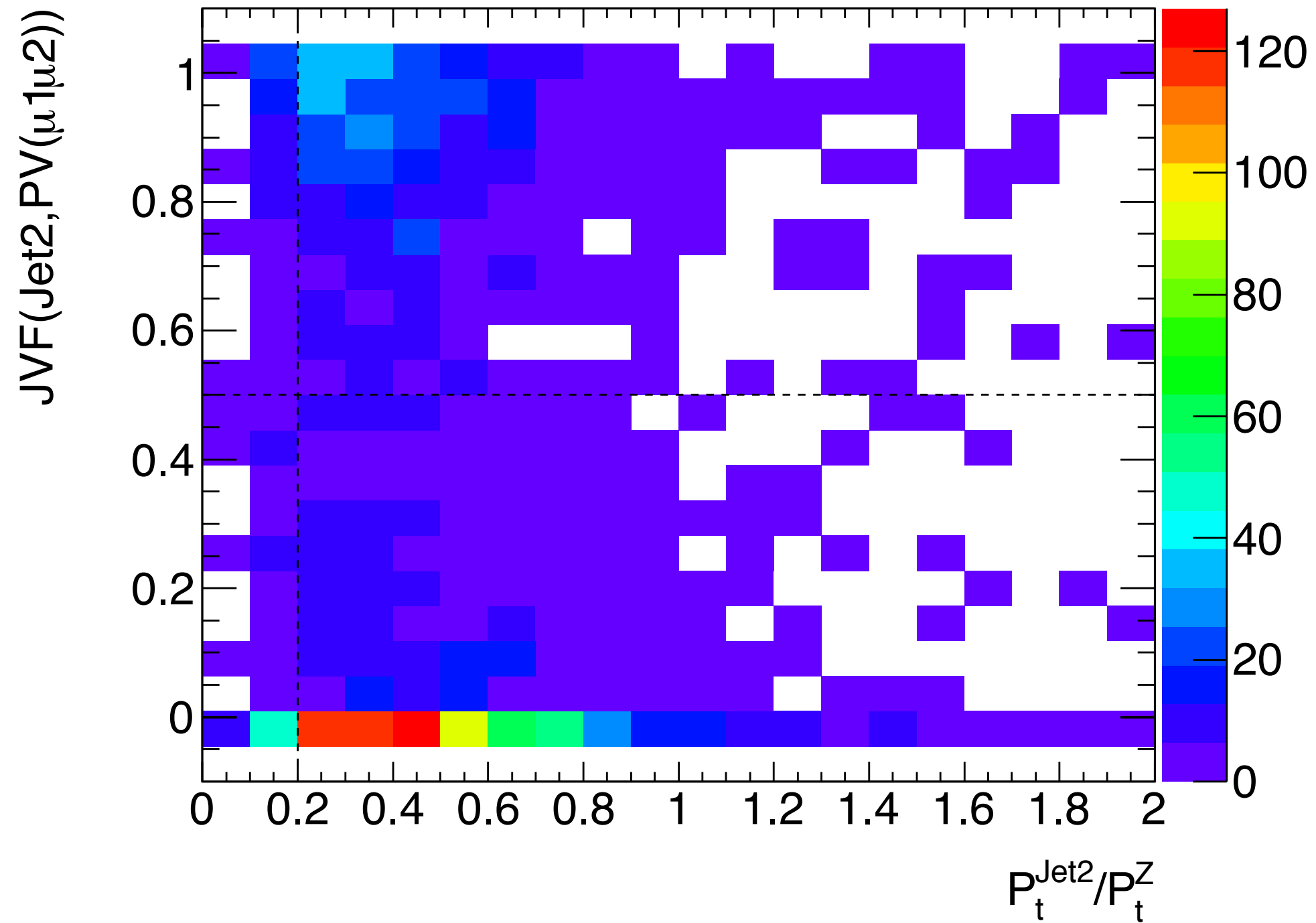
JVF(Jet1,PV(mu))



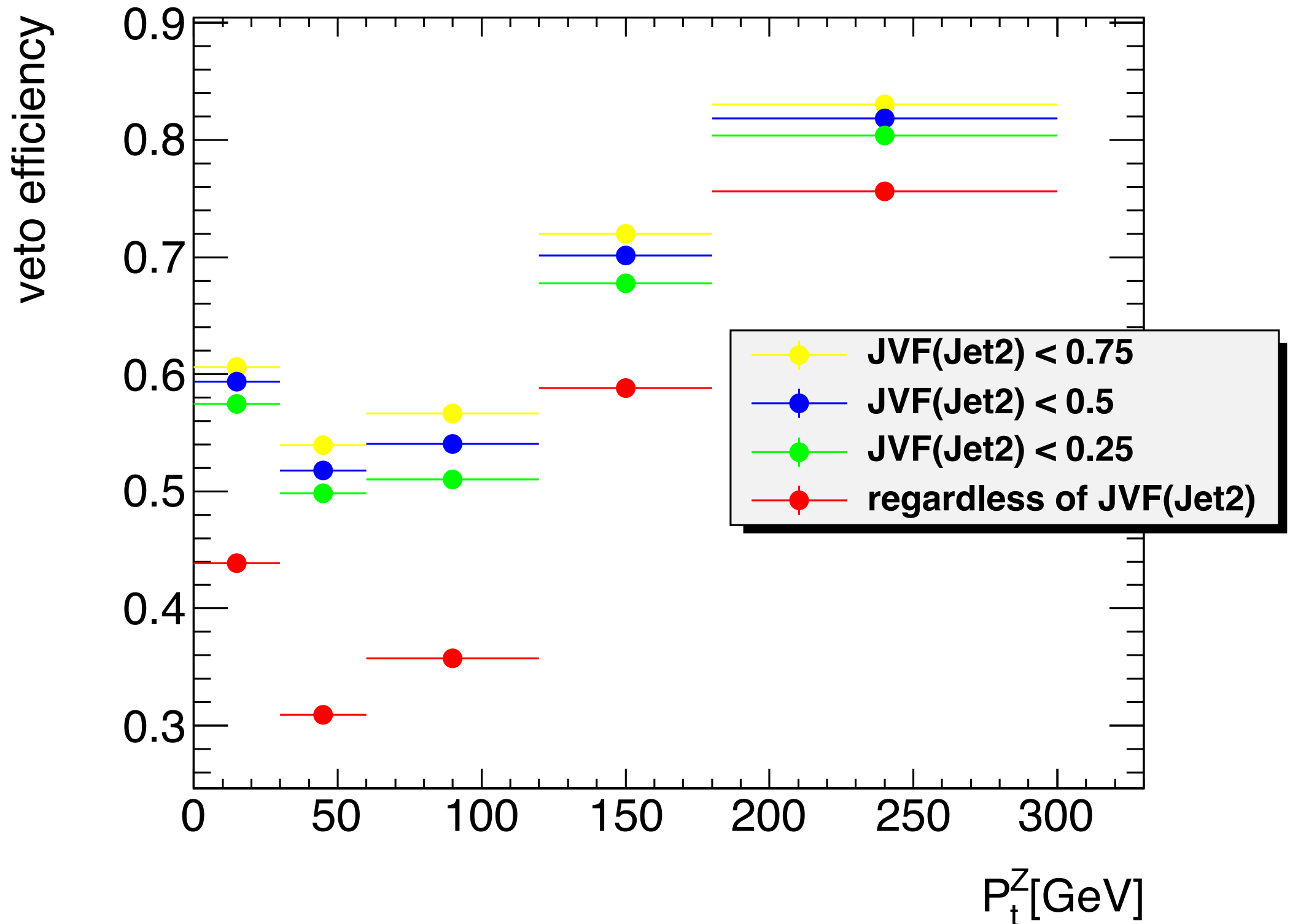
JVF(Jet2,PV(mu))



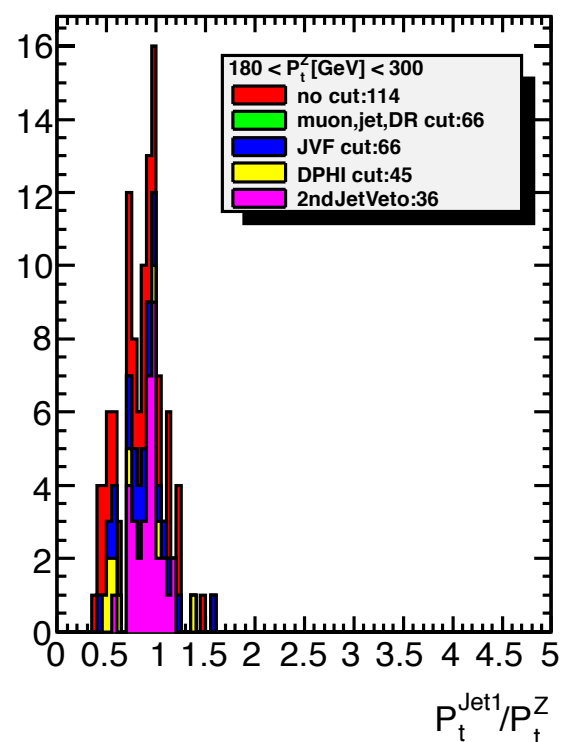
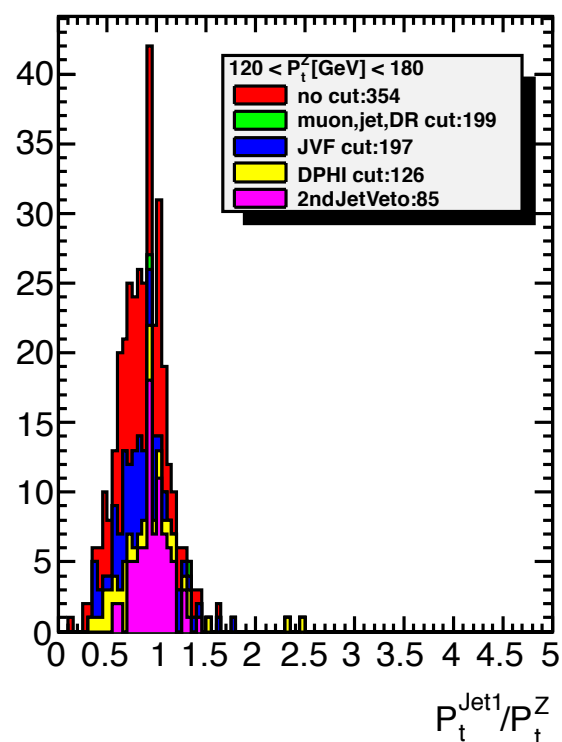
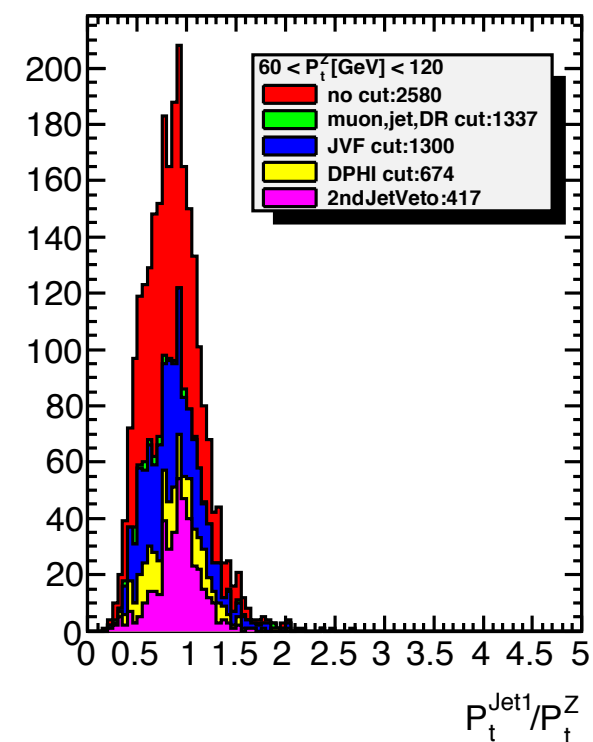
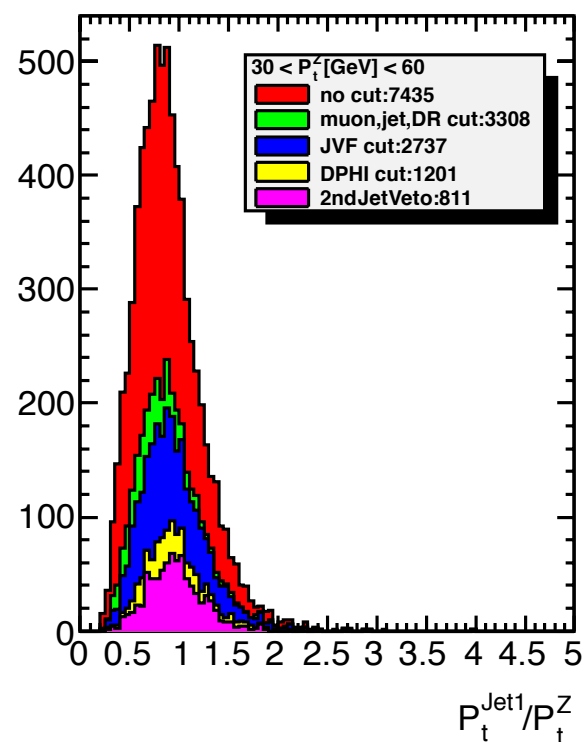
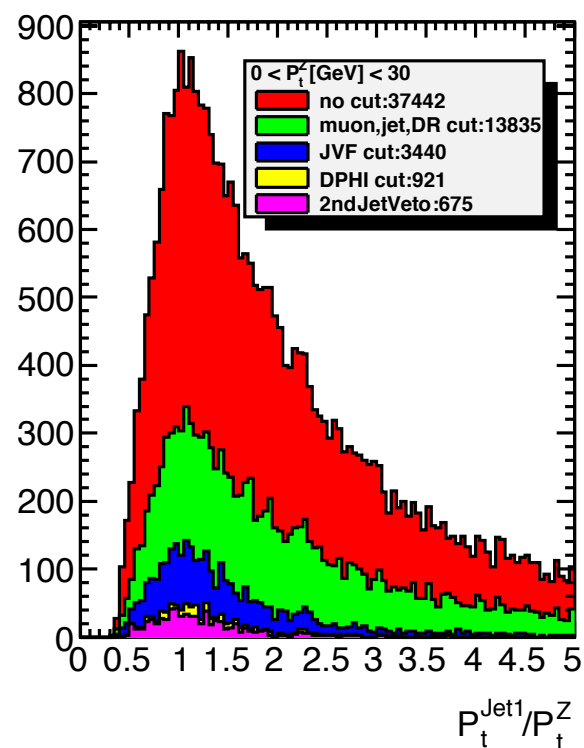
Pt_Jet2/Pt_ZとJVF



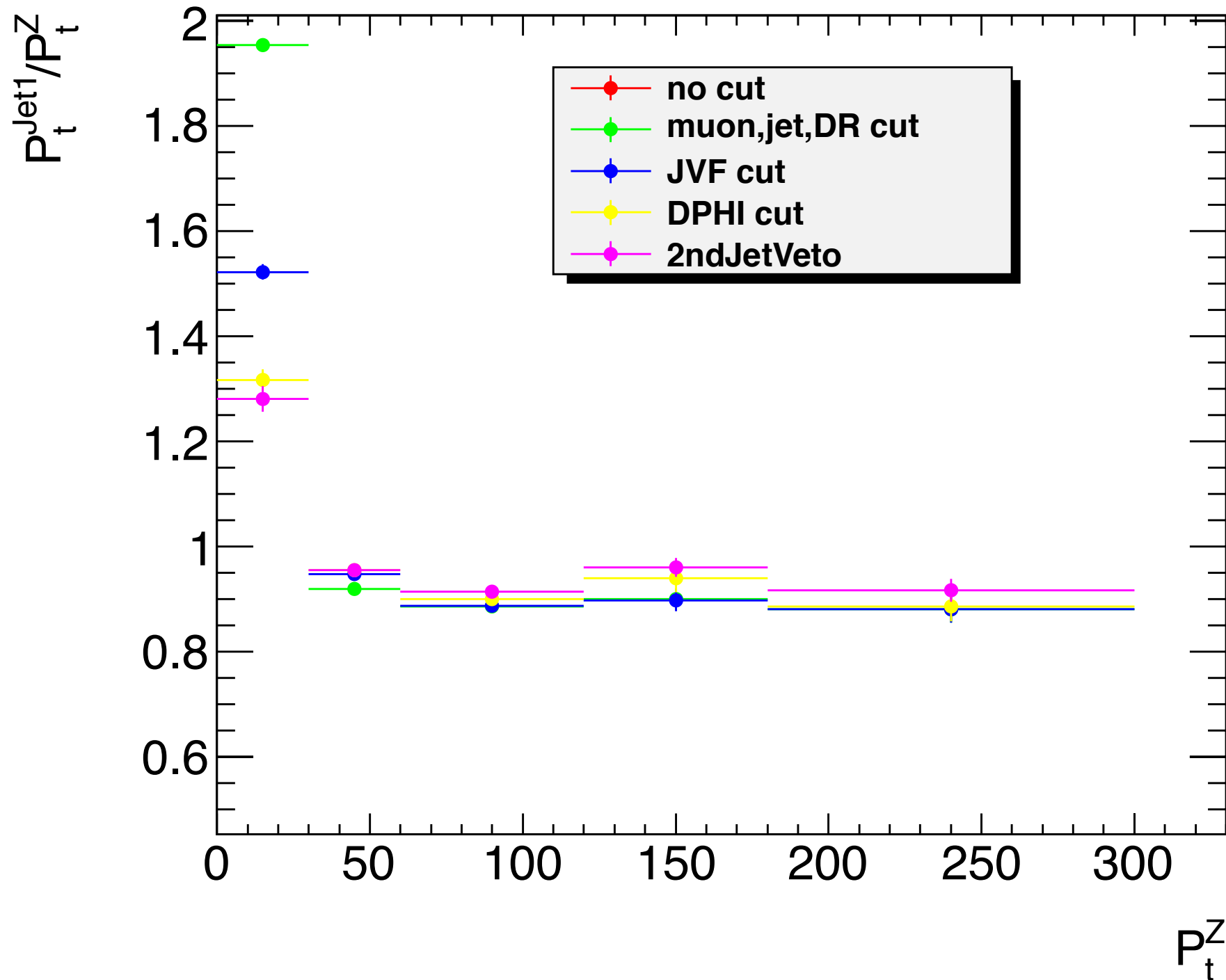
veto efficiencyのJVF(Jet2)依存性



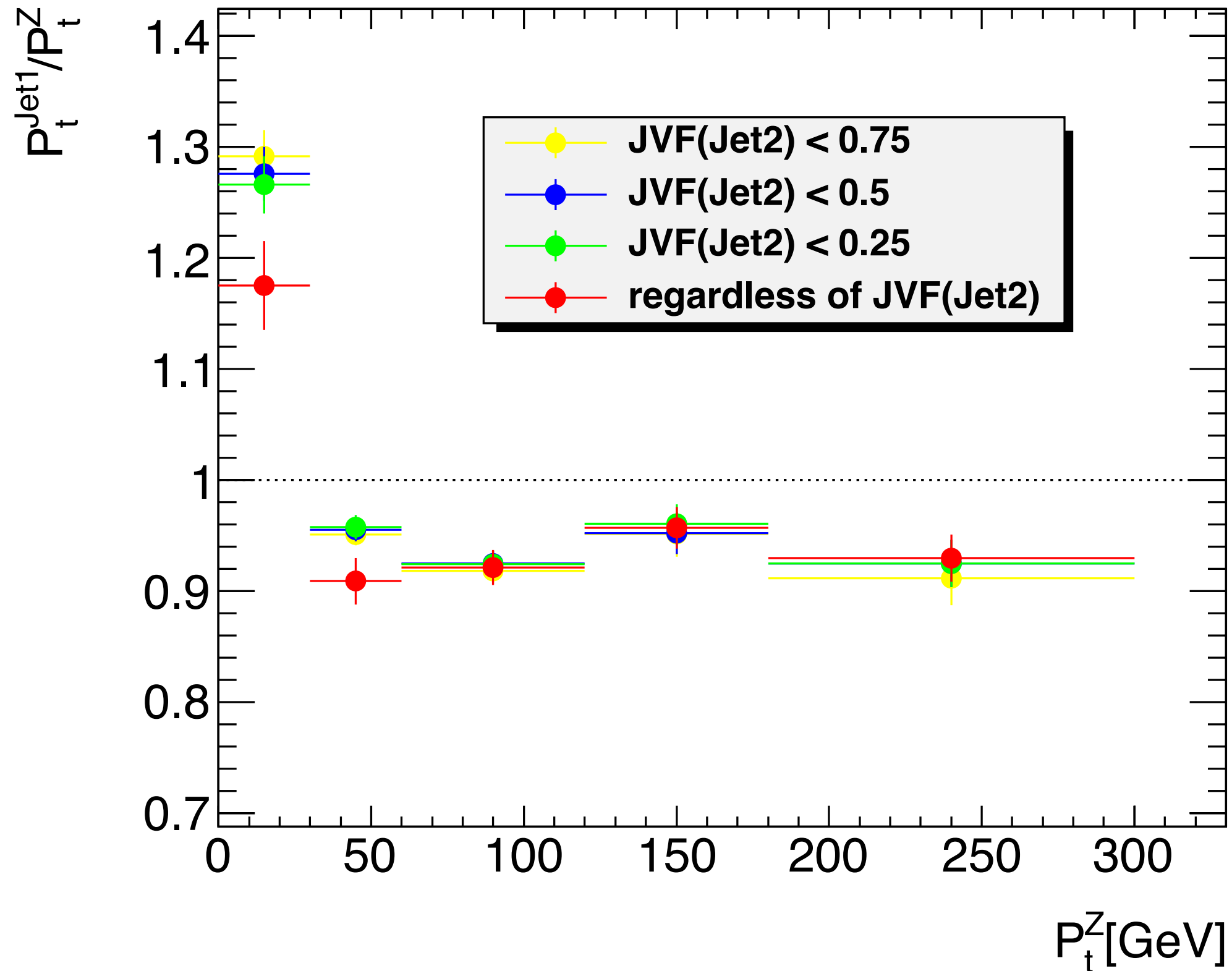
Pt_Jet1/Pt_Zのcutによる変化



Pt_Jet1/Pt_Zのcutによる変化 (前 頁のmeanとerrorを出したものの)



Pt_Jet1/Pt_ZのJVF依存性



- 統計増やす予定だったけれど、
- （移植性の問題？でマクロが走らず）うまくできなかった。
- あと、Dataでちょっとやってみたが、数TBぐらいだと統計が少なそうだった。
- 次からはgridに投げることにする

back up

Data

- mc12_8TeV.
147807.PowhegPythia8_AU2CT10_
Zmumu.merge.NTUP_JETMET.e116
9_s1469_s1470_r3610_r3549_p13
44
- event number : 100000

cut value

variable	Cut
vxp_n	≥ 2
Pt_mu1	$> 20\text{GeV}$
Pt_mu2	$> 12\text{GeV}$
$ \eta_{\text{mu}} $	< 2.47
Pt_Jet	$> 10\text{GeV}$
$ \eta_{\text{Jet}} $	< 1.2
$\Delta\Phi(\text{Jet}, Z)$	$> \pi - 0.2$
$\Delta R(\text{Jet}, \text{mu})$	> 0.35
Pt_2ndJet/Pt_Jet	< 0.2

使用した変数

- Jet:Jet_AntiKt4TopoEM
- muon:mu_staco

algorithm

- 任意の 2 つの異なるchargeのmuonでloop
- そのうえで適宜cutをかける
- $66\text{GeV} < M_{\text{mumu}} < 116\text{GeV}$ になる event を select
- もしこれを満たすmuonが 2 pair 以上存在すれば、 91GeV に近いmuon pairをselectする